

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2005-77522 (P2005-77522A)  
 【公開日】平成 17 年 3 月 24 日 (2005.3.24)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-012  
 【出願番号】特願 2003-305273 (P2003-305273)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 G     5/38  
 A 6 3 F     13/00  
 G 0 6 T     11/00  
 G 0 9 G     5/00  
 G 0 9 G     5/377

【F I】

G 0 9 G     5/38                    B  
 A 6 3 F     13/00                   C  
 A 6 3 F     13/00                   D  
 G 0 6 T     11/00                1 0 0 A  
 G 0 9 G     5/00                5 3 0 M  
 G 0 9 G     5/36                5 2 0 M

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 9 月 9 日 (2005.9.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

複数面の描画データを、各面に対応して設定された係数であって既に描画・合成された下位面と重み付け合成するための係数である 係数に基づき、重み付け合成する画像処理装置であって、

表示手段に出力される表示画像データを生成するにあたっての中間の描画済みデータをビットマップ形式で格納するとともに、生成済みの表示画像データを保持するフレームバッファと、

前記フレームバッファの各画素に対応した形式で、各面に対応した 係数間の累積乗算結果を格納する 係数バッファと、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、表示優先順位が最も高い面が指定されているときには対応する 係数をそのまま、以降、順次表示優先順位の低い面が指定されるに従い対応する 係数を累積乗算して前記 係数バッファに格納する 係数計算モジュールと、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、順次、対応する面の描画データ、対応する面の 係数、前記フレームバッファに格納されている描画済みデータおよび前記 係数バッファに格納されている累積乗算結果に基づき演算を行い、演算結果を中間の描画済みデータまたは生成済みの表示画像データとして前記フレームバッファに格納する プレンディングモジュールと

を有し、前記フレームバッファに保持された生成済みの表示画像データを表示手段に供することを特徴とする画像処理装置。

**【請求項 2】**

複数面の描画データを、各面に対応して設定された係数であって既に描画・合成された下位面と重み付け合成するために用いられるピクセル演算の係数に基づき、重み付け合成する画像処理装置であって、

表示手段に出力される表示画像データを生成するにあたっての中間の描画済みデータをビットマップ形式で格納するとともに、生成済みの表示画像データを保持するフレームバッファと、

前記フレームバッファの各画素に対応した形式で、各面に対応した係数間の累積乗算結果を格納する係数バッファと、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、表示優先順位が最も高い面が指定されているときには対応する係数をそのまま、以降、順次表示優先順位の低い面が指定されるに従い対応する係数を累積乗算して前記係数バッファに格納する係数計算モジュールと、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、順次、対応する面の描画データ、対応する面の係数、前記フレームバッファに格納されている描画済みデータおよび前記係数バッファに格納されている累積乗算結果に基づき演算を行い、演算結果を中間の描画済みデータまたは生成済みの表示画像データとして前記フレームバッファに格納するピクセル演算モジュールと

を有し、前記フレームバッファに保持された生成済みの表示画像データを表示手段に供することを特徴とする画像処理装置。

**【請求項 3】**

表示手段に出力される表示画像データを生成するにあたっての中間の描画済みデータをビットマップ形式で格納するとともに、生成済みの表示画像データを保持するフレームバッファと、

前記フレームバッファの各画素に対応した形式で、各面に対応した 係数間の累積乗算結果を格納する 係数バッファと

を用いて、複数面の描画データを、対応する 係数に基づき重み付け合成する画像処理方法であって、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、表示優先順位が最も高い面が指定されているときには対応する 係数をそのまま、以降、順次表示優先順位の低い面が指定されるに従い対応する 係数を累積乗算して前記 係数バッファに格納する係数計算ステップと、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、順次、対応する面の描画データ、対応する面の 係数、前記フレームバッファに格納されている描画済みデータおよび前記 係数バッファに格納されている累積乗算結果に基づき演算を行い、演算結果を中間の描画済みデータまたは生成済みの表示画像データとして前記フレームバッファに格納する プレンディングステップと、

前記フレームバッファに保持された生成済みの表示画像データを表示手段に供給するステップと

を有することを特徴とする画像処理方法。

**【請求項 4】**

表示手段に出力される表示画像データを生成するにあたっての中間の描画済みデータをビットマップ形式で格納するとともに、生成済みの表示画像データを保持するフレームバッファと、

前記フレームバッファの各画素に対応した形式で、各面に対応した係数間の累積乗算結果を格納する係数バッファと

を用いて、複数面の描画データを、対応する係数に基づき重み付け合成する画像処理方法であって、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、表示優先順位が最も高い面が指定されているときには対応する係数をそのまま、以降、順次表示優先順位の低

い面が指定されるに従い対応する係数を累積乗算して前記係数バッファに格納する係数計算ステップと、

表示優先順位の高い面から低い面へと向う描画面の指定に基づき、順次、対応する面の描画データ、対応する面の係数、前記フレームバッファに格納されている描画済みデータおよび前記係数バッファに格納されている累積乗算結果に基づき演算を行い、演算結果を中間の描画済みデータまたは生成済みの表示画像データとして前記フレームバッファに格納するピクセル演算ステップと、

前記フレームバッファに保持された生成済みの表示画像データを表示手段に供給するステップと

を有することを特徴とする画像処理方法。